

# 第 1 2 期

自 令和 6 年 12 月 1 日

至 令和 7 年 11 月 30 日

# 事 業 計 画 書

公益財団法人 立花財団

## 内容

一	基本方針	3
二	理事会・評議員会の開催	3
	（1）理事会	3
	（2）評議員会	3
三	主務官庁届出・報告事項	3
四	事業内容	3
	（1）史料館の管理運営	3
	（2）アーカイブ業務	4
	（3）資料収集	4
	（4）保存管理	4
	（5）平常展示「柳川藩主立花家の名宝」	4
	（6）資料貸出・提供	5
	（7）教育普及・生涯学習	5
	（8）名勝「立花氏庭園」整備・管理事業	7
	（9）調査研究	7
五	事務局総務	8

## 第12期(令和6年12月1日～7年11月30日)事業計画

### 一 基本方針

公益財団法人立花財団は、旧柳川藩主立花家に伝わる大名家資料および近代立花伯爵家資料を広く一般に、そして次世代へ正しく伝えることを通して日本伝統文化への深い理解と豊かな精神性の育成に寄与するために、調査研究、保存修復、展示公開、教育普及事業、その他設置目的を達成するため必要な事業を推進する。

### 二 理事会・評議員会の開催

#### (1) 理事会

- ・通常理事会：令和7年1月中旬  
第11期事業報告および決算の承認  
代表理事及び業務執行理事による職務の執行状況の報告
- ・臨時理事会：令和7年11月中旬  
第13期事業計画案および収支予算案の承認  
評議員選定委員の選任  
代表理事及び業務執行理事による職務の執行状況の報告

#### (2) 評議員会

- ・定時評議員会：令和7年1月末  
第11期決算の承認と事業報告  
代表理事及び業務執行理事による職務の執行状況の報告

### 三 主務官庁届出・報告事項

- ・第11期の事業報告等に係る提出書：令和7年2月末
- ・第13期の事業計画等に係る提出書：令和7年11月末

### 四 事業内容

#### (1) 史料館の管理運営

- ・施設の清掃、警備（防犯カメラ3台）、空調運転、各種保守点検等館を適正に維持管理

## (2) アーカイブ業務

### (ア) 収蔵品データベースの整理

- ・展示作業の効率化へ向けメタデータの充実

### (イ) データベースのクラウドへのバックアップ

- ・収蔵品データベースおよび古写真・古フィルムデータベースを保管したディスクの故障に備えるためのバックアップ
- ・ハードディスクの故障等によるデータ破損の危険に備え、収蔵品データベースをより安全に保管する

### (ウ) 古写真・古フィルム調査と整理

柳川古文書館へ寄託している古写真の調査

### (エ) 資料画像を高解像度のものに更新する

### (オ) 管理用データベース作成—九州歴史資料館と定期的に同期させる

### (カ) 東京大学史料編纂所の Hi-CAT Plus における文書資料画像公開の連携

## (3) 資料収集

- ・立花家伝来資料の寄託・寄贈資料の受入

## (4) 保存管理

- ・展示室および前室の温湿度測定

デジタル温湿度計を利用し、温湿度の測定・記録を安全かつ効率的に行う

- ・展示活用のため必要な修理を実施  
能面の修復

## (5) 平常展示「柳川藩主立花家の名宝」

とくに開催期間を定めず、文化財の保存に適した展示期間を遵守した上で、柳川藩主立花家の名宝から武器武具類・刀剣・書画・茶道具・能道具・調度類など、伝来した大名道具の全体像をつかめるような作品を展示し、わかりやすく解説する。展示替は、九州歴史資料館から資料を運搬し年2回行うほか、状況に応じて随時、展示ケース毎などの小単位で実施する。また、(株)御花の企画(「奇怪夜行」や「松濤館リニューアル記念」等)と連携したテーマによる部分展示を柔軟に実施する。

- ・御花宿泊棟リニューアルオープン記念特集展示

「戦国を駆け抜けた勇将 立花宗茂—一次資料が語る、伝説の武将の生涯」「立花邸御花のあゆみ」

令和6年12月7日～令和7年4月3日

(6) 資料貸出・提供

(ア) 他団体主催展覧会への資料貸出

- ・臼杵市歴史資料館企画展「立花家史料館がやってきた！」  
令和6年9月29日～12月22日
- ・根津美術館特別展「百草蒔絵薬筆笥と飯塚桃葉」  
令和6年11月2日～12月8日 祇園守紋蓬莱蒔絵盃
- ・九州国立博物館企画展「九州の国宝 きゅーはくのたから

(仮)」

令和7年7月5日～8月31日 国宝短刀「吉光」

(イ) 他団体主催企画への資料提供

- ・ヤマト運輸『コレクションプロデュース』と連携した展示品貸出

(7) 教育普及・生涯学習

(ア) 講座・講演会

- ・他団体主催講演会への講師派遣

(イ) レファレンスサービス

- ・資料の閲覧・撮影・複製作成への対応
- ・画像利用申請への対応
- ・資料に係わる照会に対する調査と回答

(ウ) 鑑賞支援

- ・ギャラリートーク・展示解説
- ・史料館展示目録・解説シート作成
- ・展示キャプションの英語対応
- ・スマートフォンでのQRコード読取や貸出用タブレットで視聴できる多言語の展示解説
- ・受付に設置するデジタルサイネージに、立花氏庭園と所蔵資料の魅力が多言語解説動画で放映

(エ) 年会員向け事業

- ・旧柳川藩戦没者供養会の開催  
令和7年11月2日予定
- ・オンラインLIVEツアーの開催  
Zoomアプリを利用し、オンライン上でゆかりの地や所蔵資料等を紹介するバーチャルツアーを開催する。解説冊子と柳

川名産の食やグッズ等のお土産付き。年4回程度を定期的に開催予定。

参加費：一般 一人ワンアカウント 3,000円（お土産付き）

友の会会員はアーカイブ視聴が無料（お土産なし）

(オ) 他団体主催企画への協力・支援

- ・実資料貸出及び展示計画・着装イベント等の協力  
白杵市歴史資料館「立花家史料館がやってきた！」  
令和6年9月29日～12月22日
- ・柳川古文書館企画展のキュレーション  
「甲冑の美と技—柳河藩士の護りと誇り—」  
令和6年12月4日～令和7年2月2日
- ・柳川藩主立花邸御花「Samurai Family NFT」の侍体験イベントの協力 令和6年12月27日予定

(カ) インターネットを利用した資料公開

- ・Google Arts&Culture に展示解説と音声ガイドを公開
- ・Google ストリートビューで館内の公開
- ・YouTube 立花家史料館公式チャンネルの公開
- ・東京大学史料編纂所の Hi-CAT Plus における文書資料画像の公開の協力

(キ) 博物館エデュケーション事業

戦国時代から現在まで柳川の地に連綿と繋がれた武家文化のダイナミックな魅力を伝えるため、立花家史料館公式キャラクター「立花宗茂と閻千代姫」が、遊びと学びの双方からより楽しめるミュージアムプログラムを提供する。博物館での館内解説、歴史体験プログラム、台詞劇、ゆかりの地でのイベントなどを月1回開催する。宗茂と閻千代に扮するタレントの所属する芸能事務所（有）オフィスノアールと年間契約を更新し活動を継続する。



立花宗茂役…マコヒト、閻千代姫役…前田友香

(ク) 文化庁補助事業の実施

令和6年度文化資源活用事業費補助金（文化財多言語解説整備事業）の交付を受けて、外国人観光客向けに立花家史料館所蔵の文化財および立花氏庭園の魅力を多言語で伝えるためのコンテンツを作成

実施事業：デジタルサイネージ、タブレットおよびQRコードを組み合わせた、立花家伝来の大名文化多言語解説事業

実施期間：令和6年9月20日～令和7年3月31日

交付金額：11,270,000円（補助対象経費11,500,000円の内）

事業内容：2本の動画（立花家の文化財の魅力を紹介する動画、初代柳川藩主立花宗茂とその妻閨千代姫が文化財を通じて立花家の歴史を語る動画）を作成し、10か国語に翻訳したものをデジタルサイネージや貸出用タブレット、QRコードを使用して訪問者がスマートフォンで視聴できる環境を整える

#### （8）名勝「立花氏庭園」整備・管理事業

（ア）名勝立花氏庭園整備委員会会議開催：年間3回程度

保存修理計画の策定・実行、保存管理計画の立案をすすめる

（イ）建造物の重要文化財指定にかかるヒアリング等の連絡調整

（ウ）名勝立花氏庭園の日常保守管理指導

#### （9）調査研究

（ア）展示に伴う史料館収蔵資料調査

（イ）柳川藩および近代立花家関係資料調査

史料館外に所在する関連資料の追跡調査および基礎調査

（ウ）研究会・調査事業等主宰および参加

・柳川市史編纂事業への参加

柳川市史別編（タイトル未定）、写真や絵はがきを使って柳川の歴史を紹介する本の立花家の項目を担当

・九州大名家資料研究会の開催（年1回）

（エ）関連図書・資料の収集と整理

## 五 事務局総務

- (1) 人事・経理・庶務事項
- (2) 予算・決算、事業計画・事業報告策定
- (3) (公財)立花財団(株)御花の連絡会(月1回)
- (4) 各種年会員の管理
  - (ア) 入退会手続
  - (イ) ホームページ上での寄付金募集システム(コングラント利用)の管理
- (5) 資料貸出料・掲載料入金管理
- (6) 財団の理念と行動指針の内外共有
  - (ア) 理念の統一 基本方針に基づくミッションの周知
  - (イ) 行動の統一 (ア)に基づく事業の具体的実践指針の周知
  - (ウ) 視覚の統一 史料館ロゴマークとロゴタイプの周知
- (7) 史料館・財団ホームページ・SNS(X、Instagram)・ブログの更新と管理
- (8) 史料館年報PDF作成・公開
  - ・令和7年2月頃発行